

よらねわかね 小合

地域の人口動態

平成23年2月末現在	
世帯数	1,160戸
男	1,996名
女	2,079名
人口	4,075名

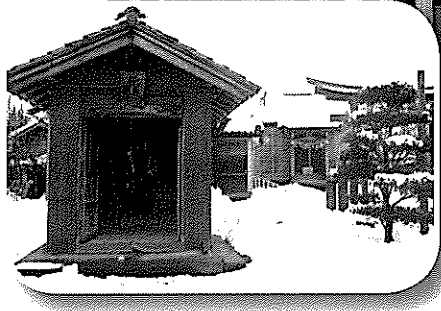
2011. 3. 25 第24号

発行者 小合地域コミュニティ協議会

発行人 上田 敏 英



く天を仰ぎ、里を見守るお地蔵さん



私たちの住むずっと前からこの地にあり、ふだん気にも留めない小さな存在。しかし、私たちの生活や心のありようをずっと見守り続けるお地蔵様。小合各地区のお地蔵様を巡り、その歩みからふるさと小合を見つめなおしてみたいと思います。

く小戸下組のお地蔵さん



小合の中心地ともいえる小合中学校の所在地は秋葉区小戸下組77です。小戸下組について、新津市史略年表・新津市のあゆみには、「康平三年（一〇六〇）、越後の古代図「康平図」に金津・小戸・津・金沢・小口・金屋・阿賀野川・菅谷川の名見える。」と記載されていますので1000年以上前から小戸が成立していたこととなります。また、市指定文化財の小戸下組獅子踊りが広く世に知られています。その獅子踊りの主な舞台となる八幡宮の鳥居の脇に小さなお堂が建っています。お堂の中には碑と二体のお地蔵様が鎮座し、今も行き交う子どもや人々を見守っています。このお地蔵様は江戸時代から狩谷家が代々見守り、現在毎月1日と15日に狩谷家のおばあさんミサさん他お参りする人が多くあるそうです。また、桜会の人々が17日に講で集まっています。

このお地蔵様に参詣するために何回も堂前を流れる小川に橋を架けたがいつも橋が流されたり落ちたりするので遂参詣者は小川をこぎいで参詣するようになったところから「川こぎの地蔵様」の名がつけられるようになったのだという。

新津市誌より「小戸村の開発発者といわれる狩谷藤蔵、その弟加茂之助、辰右衛門の三人は護

この地にも人々を見守りながら時代を重ねるあたたかな存在がありました。」

(S)

特集

小合中の学び舎

木造校舎さようなら・

ありがとう!

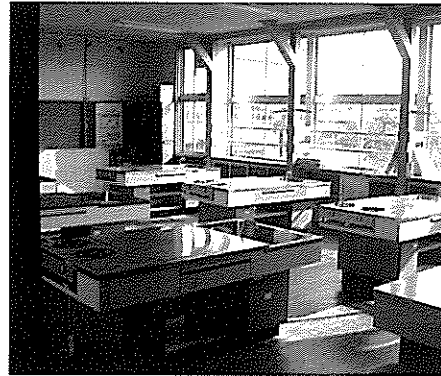
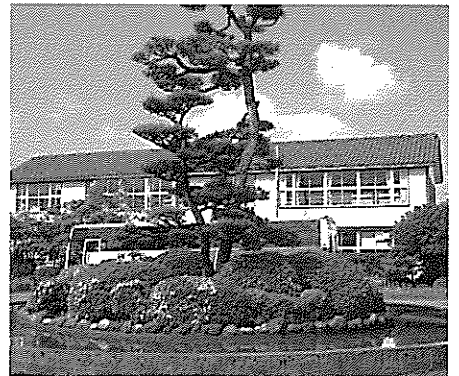
いつも国道 460 号を通る時に見える小合中学校の木造教室が間もなく取り壊されることになりました。

理由は老朽化の為です。

この校舎には、思い出を多く持つていらっしゃる方が多いのではないのでしょうか。

特に小合中を卒業した方は、この建物にこめた思いが強いのではないのでしょうか。木造教室は、昭和三十六年に立てられ、工作室もその後すぐ建てられています。

もう五十年もの長い間この地に立っています。



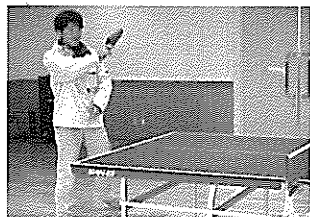
この木造の校舎で学んだ、小合中の卒業生は延べ、三千人以上になります。この木造の校舎には、理科室と家庭科室、音楽室があり、好奇心の多い中学生にとつて楽しい授業の教室でした。だから思い出が多いのではないのでしょうか。近年には、相談室も設置されました。

この校舎が出来た昭和の時代は、先生崇拜の時代であり、学校で先生に叱られる事は当たり前、同士の喧嘩もありましたが、その中でもですくすくと成長する事が出来ました。

「小合中」の教室から見る風景は天気が良いと、速い数々の山並みはつきりと見えてすばらしい景色だと言う先生がいらつしやいました。

忘れられないこの木造校舎に、「長い間ありがとう」と言つてあげたらどうでしょうか。

「スリッパピンポン」を ご存知ですか。 (誰でも出来る珍スポーツ)



スリッパ卓球は、スリッパの生産量日本一の山形県河北町が考案した珍スポーツです。

今では、年に1回全国(世界?)大会が開催されているそうです。スリッパを使ってピンポンゲームをするというもので、やった事のある人の感想は「一見ばかばかしいが、やってみて面白い」「ラケットの反発力が少ないため、自然とラリーが続くのが面白い」「十分もやると誰でもマスターできる」となかなか好評です。スリッパのラケット

が大きく、以外としっかりしており、直径四十四ミリのラージボールを打ち合うので、簡単で、且つ良い運動になります。今、旧小須戸町で盛んに行われています。小合地域でも、今年から希望者を募り練習する計画があります。あなたも是非一度やってみませんか。興味のある方は、小合地区スポーツ振興会、又は、コミュニティセンターの保健体育部まで問い合わせ願います。

小合の子どもたち

小合東小学校

むかしのあそび

一ねん さかい えみか



むかしのあそびで、大ぜいのおじいさんとおばあさんがきました。

わたしは、パッチをして、一かいはできませんでした。そして、めいじんからお手本をみせてもらいました。どうやるかきいたらつよくたたくといふことがわかりました。そうして、つよくたたいてやったら、うらがえしになってうれしかったです。

もつとじょうずになって、二三こをうらがえすゆういちさんをおいこしたいです。

ひがしっ子まつり

一ねん 山さき しんのすけ



ひがしっ子まつりで、ぼくたちのほんは、「もじモニタージュ」をやりました。ぼくは、うけつけのしごとをやりました。

おみせばんのとき、おきやくさんがたくさんきて、スタンプをおすのたいへんでした。おみせがはんじょうしてよかったです。



小合東小
いなづま ゆいと

小合東小
稲月あやの

です。
おみせまわりをして、一ばんおもしろかったのは「げきとつふうせんバトル」です。おみせをぜんぶまわれなくてざんねんでした。

東っ子まつりであそんだよ
二年 昆金 江莉子
十二月九日に東っ子まつりがありました。さいしょに行ったワンパウンドホールインワンで、私がなげたらボールが一こも入らなくてくやしかったです。つぎに、うちわバレーボールを知心くんとチームでやったら、あいてにまけてざんねんでした。ほうそうがなったので、スタンプおしおしごとをしました。たくさんおきやくさんがきてぎょうれつになりました。スタンプをいっぱいおしたら、右うでがいたくなつたけれど、がんばっておしました。楽しい一日でした。

小合小学校

冬休みの思い出

四年 栗原 あゆ



わたしが冬休み楽しかったことは、わたしのたん生です。ポテトのつべがおいしかったです。ケキもおいしかったです。プレゼントに楽ふをもらいました。前からほしかったので、とてもうれしかったです。

冬休みの思い出

四年 古川 涼花



冬休みの一番の思い出は、寺泊に行ったことです。その日は天気が悪くて心配でした。寺泊も天気が悪かったけれど、お店の中は温かく、おいしそうな物もたくさんあったので寒いのもわすれて楽しみました。イカは少ししかたかったけど、とてもおいしかったです。また行きたいです。

新年のめあては、国語をがんばることです。話の中の人物の

気持ちを読みとるのが苦手なので、そこをがんばりたいです。

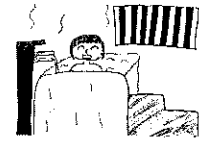
冬休みの思い出
四年 高橋 捷斗



ぼくは、おばあちゃんのお正月のお花のお手伝いをしました。おばあ

ちゃんが一人で大変そうなので、ぼくが手伝いました。

ぼくは、「いらつしやいませ。」と大きな声をだしました。そして、松とゆずり葉を新聞にくるんでお客さんにわたしました。おばあちゃんも、ぼくが手伝ったのでとても喜んでくれました。ぼくは、いっしょうけんめい花を売ったので、寒い冬だけ、体はともあたたかかったです。あとかたづけを終えてから、おばあちゃんとラーメンやに行きました。ラーメンはともおいしかったです。ラーメン屋のおばあちゃんから「ぼく、花売りがんばったね。」とアイスをもらいました。うれしかったです。



小合小 渡辺二千和



小合小 富田 実里

小合中学校

生徒会長として

二年 佐藤 洸介



僕が小合中学校の生徒会長として頑張りたいと思っています。全

生徒会副会長として

二年 鈴木 翼



僕は、小合中をより盛り上げて行きたいと思いい立候補しました。

より生徒の絆を深め、過ごしやすい学校にしたい、会長を中心に生徒会から変えていくということが一番大きな僕のテーマです。

当選したからには、仕事をやり遂げ、生徒会全体をサポートし、学校を変えていく覚悟です。

生徒会副会長として

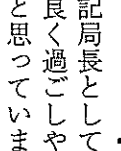
二年 昆金 彩花



私が、平成二十三年度、女子副会長の昆金彩花です。当選したときは、

生徒会書記局長として

二年 阿部 柊典



僕が平成二十三年度の生徒会書記局長になった阿部柊典です。僕は書記局長として小合中学校をより良く過ごしやすい学校にしたいと思っています。そのために小合中の良い所、悪い所をはつきりとし、良い所はさらに伸ばして、悪い所は改善していきたいと思っています。しかしこれらのことをやるには生徒会だけの力ではできないと思うので全校の意見を聞いたり、コミュニケーションをとったりして全校一丸となって小合中学校を良く、

過ごしやすい学校にしたいです。

地域の掲示板

あつたんだと小合 (報告)

地域懇談会 (第五回)

十一月二十七日(土)

今年で五回目を迎える「小合地域懇談会」を秋葉区長様始め、秋葉区選出市議会議員様・他、地域の代表者の方が参加して開催しました。

今年是一般参加者の席も設けて、参加者との意見交換型の懇談会とし、会場配置なども工夫して開催しました。
(総務部)



第四回「自主防災訓練」

十月三十一日(日)

避難開始 午前七時三十分

実際の災害状況を想定し、防災訓練を行いました。

今年の防災訓練は、各町内会単位で、要援護者の想定などをして昨年より内容を充実させた形で実施されました。又、午前十時から、AEDの取り扱い訓練を合同で行いました。

新潟のクリスマスローズ

文化講演会

「園芸家人生六十年」

講師 木口二三様

十一月十二日(日)

今年の文化講演会は、皆さんご存知の小合在住で園芸家として活躍していらつしやる木口二三さんをお願いしました。

子供のころから花が大好きだった木口さんは戦後の復興期に、旧新潟市から出て小合の園芸屋にてつち奉公の住み込みで働き始めました。植物にこやしをやる時は、臭かったが植物が元気になることがうれしかったという木口さんは下積みを重ね、途中で、転機にはサボテンの育種などで成功した後、小合の梅ノ木



文化講演会

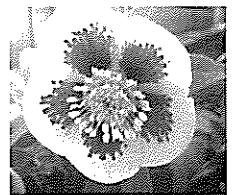
に独立しました。氏は、学生の時に新潟市のデパートの園芸品売場で見たクリスマスローズが忘れられず、その後、イギリスに出かけて苗を持ち帰り、何度も渡英して新しい品種を見つけては交配することにより木口さん独自で、日本人に好まれるクリスマスローズの「木口交配」を確立しました。小さい頃から思っていた自分で育種をしてみたいという夢が実現しました。木口さんの植物に対する情熱をひしひしと感じる取ることが出来た講演会でした。尚、木口さんが監修したクリスマスローズの本が昨年の十一月に発行されました。皆さんも、一度手に取って見てはいかがでしょうか。
(文化教養部)

第二回 そば打ち体験

十一月二十日(土)

昨年に引き続き二王寺そば本家「茶屋、やなぎ」の小柳さんを講師にお迎えし、そば打ち体験を開催しました。

参加者十名で、今年には新そばの材料を使い、二八そば作りに全員が挑戦し、最後に、おいしくいただくことが出来ました。



小合産
クリスマスローズ

小合地域ふれあい交流会

十一月十四日(日)

今年で、第六回目を迎える「ふれあい交流会」が開催されました。

小合の各地域から参加者を募集して行われ、まず、保健師さんから「冬の健康」のお話を聞き、社会福祉協議会のお話の後、トン汁と昼食をいただきました。午後からは、各レクダンスの会からのダンスの披露や、カラオケ披露を行い、大変盛大な交流会となりました。
(福祉厚生部)

チャレンジ塾 (5回シリーズ) を、開催しました。(平成 23 年)

- 1月15日 フットセラピー
 - 1月29日 トールペイント
 - 2月12日 調理実習
 - 2月26日 折り紙教室
 - 3月19日 絵本を楽しもう
- 参加された10名の方、ご苦勞様でした。



レクダンス：チューリップの輪



レクダンス：さつきちゃん

編集後記

この度の大地震により被害を受けられた皆さまに心よりお見舞い申し上げます。
(Y)



小合小
長尾 風花